

どっかい

总主编 张正军
副总主编 朴东兰



新日本语

新启航·挑战系列



能力测试

高分宝典 N2·读解

吕明剑 刘静 编著



上海财经大学出版社
SHANGHAI EAST CHINA UNIVERSITY PRESS

新启航·挑战系列

总主编：张正军

副总主编：朴东兰

新日本语能力测试高分宝典

N2 读解

吕明剑 刘 静 编著

上海交通大学出版社

内 容 提 要

本书根据读者的阅读心理,在内容的选择上注重信息的准确性与趣味性,在题目的选择上注重客观性,注重文章的文脉及内容结构上的关联。问题集针对 N2 读解,由“题型概说”、“解题方法”、“真题解析”、“强化练习”四部分构成。各部分尽量采用最简单的图表和符号进行分析、说明,力求简洁明了。“文章解说”紧扣“设问”内容,答案选择一目了然。

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试高分宝典. N2. 读解/吕明剑,刘静编著. —上海:上海交通大学出版社,2011
(新启航·挑战系列)
ISBN 978-7-313-07671-7

I. ①新… II. ①吕…②刘… III. ①日语—阅读教学—水平考试—习题集 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2011)第 162192 号

新日本语能力测试高分宝典

N2 读解

吕明剑 刘 静 编著

上海交通大学出版社出版发行

(上海市番禺路 951 号 邮政编码 200030)

电话:64071208 出版人:韩建民

常熟市大宏印刷有限公司印刷 全国新华书店经销

开本:787mm×960mm 1/16 印张:11.25 字数:190千字

2011年8月第1版 2011年8月第1次印刷

印数:1~5030

ISBN 978-7-313-07671-7/H 定价:28.00元

版权所有 侵权必究

告读者:如发现本书有质量问题请与印刷厂质量科联系
联系电话:0512-52621873

编写说明

《新日本语能力测试高分宝典 N2 读解》是继《新日本语能力测试考前强化训练 N2 读解》以及《新日本语能力测试 N2 模拟试题》后推出的提高版系列之一,在前述两书的成功经验之上,结合 2010 年实施的两次新日本语能力测试,对 N2 读解的题型和解题方法进行更深入、透彻的分析,对正在备考 N2,或准备从 N2 过渡到 N1 水平的考生具有极强的针对性和指导性。

本书的构成

本书按照新日本语能力测试读解题目的出题顺序划分为内容理解、综合理解、主张理解、信息检索四个章节,结合 2010 年的真题对 N2 读解的各种题型进行了深入浅出的分析和讲解,并有相应的配套练习。每个章节的构成如下:①题型概说:解说各部分题型的基本特点;②解题方法:提供各种题型的解题策略和解题步骤等;③真题解析:引导考生解答真题,明确新日本语能力测试的出题倾向;④强化练习:提供针对性较强的辅导练习和自主练习。

此外,为了使考生熟悉考试的整体流程,增强临场感并训练考生的心理素质,本书还精心准备了五套高质量的模拟试题,在题型和题量方面严格遵守《新日本语能力测试考试指南》中对于 N2 读解的要求,以期为考生提供最有效的指导。

□ 本书的特点

本书如书名所示,旨在“提高”考生对于新日本语能力测试的认识,进一步训练考生的阅读理解能力和解题技巧,最终达到“提高”N2 考试成绩,向 N1 进发的目的。因此,本书在编写过程中注意把握以下几个特点:

(一) 紧扣日本国际交流基金发布的《新日本语能力测试考试指南》中的各

项要求,细致分析 2010 年实施的两次新日本语能力测试中的真题,做到更客观、更有说服力。

(二) 以 N2 读解的真题为蓝本,高标准遴选材料、设置提问,使阅读材料的内容更充实、题材更丰富,提问具有一定的深度和难度。

(三) 解析部分由宏观到微观,在把握日本语能力测试改革的整体特点和指向性的基础上对各类题型、出题倾向等进行分析,从而提高试题解析的科学性和可信度。

□ 本书的使用方法

本书的前四个章节相对独立,考生可根据实际情况重点阅读和训练其中某一部分。在领会考试政策和解题方法后还应通过适当的练习加以复习、巩固。本书的练习由辅导练习、自主练习和模拟试题三部分组成。辅导练习通过文章导读、解题思路和难点解析等向考生说明学习的重点和解题的关键;自主练习是针对各类题型精心挑选的,考生可通过这些习题消化、吸收每一章介绍过的解题方法和策略;模拟试题旨在增强应试的临场感,建议考生一气呵成完成一套题目,并记录每次的答题时间和成绩,以找到需要改进之处。

本书除适用于参加新日本语能力测试 N2 的考生外,还适用于希望在此基础上进一步提高读解能力,争取挑战 N1 的日语学习者。另外,本书还可作为参加国内日语专业四级考试、大学公共日语四、六级考试、研究生日语考试的考生,以及日语自学者和教师的辅导参考用书。

目 录

第一章 内容理解	1
一、题型概说	1
二、解题方法	2
三、真题解析	3
四、强化练习	13
(一) 辅导练习	13
(二) 自主练习	21
第二章 综理解	29
一、题型概说	29
二、读解方法	30
三、真题解析	32
四、强化练习	39
(一) 辅导练习	39
(二) 自主练习	51
第三章 主张理解	59
一、题型概说	59
二、解题方法	60
三、真题解析	61
四、强化练习	69

(一) 辅导练习	69
(二) 自主练习	72
第四章 情报检索	77
一、题型概说	77
二、读解方法	78
三、真题解析	79
四、强化练习	86
(一) 辅导练习	86
(二) 自主练习	100
第五章 模拟试题	109
模拟テスト(一)	109
模拟テスト(二)	120
模拟テスト(三)	133
模拟テスト(四)	145
模拟テスト(五)	157
附录一: 自主练习答案	169
附录二: 模拟テスト答案	170

第一章 内容理解

一、题型概说

1. 题型

内容理解题是日语能力测试读解部分的传统题型,《新日本语能力测试指南》(以下简称《指南》)对其作了如下说明:内容理解(短篇文章):阅读含生活、工作等话题在内的说明文、应用文等,理解其内容。每篇文章的字数为 200 字左右。内容理解(中篇文章):阅读难度适中的评论、解说、随笔等,理解其中的因果关系、理由和文章的大意,作者的想法等内容。每篇文章的字数为 500 字左右。

N2 读解共有短文 5 篇左右,每篇下设 1 个小问,共约 5 个题目;中文 3 篇左右,每篇下设 3 个小问,共约 9 个题目。

根据日本国际交流基金发布的考试指南,新日本语能力测试阅读部分的题目设定基于两点,即“从什么材料”、“通过什么途径获取所需信息”。因此,部分从语法角度设定的题目在新能力测试的读解中已经消失,考查的重点放在对文章内容的理解上。

2. 基本特点

虽然内容理解(短篇、中篇)是所有读解题目中变化最少的部分,但是由于新日本语能力测试在题目的整体结构上作了较大调整,所以考生在完成这部分题目时需要兼顾准确度和答题速度,做到又快又准。

根据《指南》的说明,内容理解的文章内容多与日常工作、生活和学习密切相关,文章体裁有说明文、应用文、评论、解说和随笔等。这些文章多选自报刊中的

专栏或杂志、大众读物中的评论、散文和随笔,内容一般涉及自然科学、社会科学以及日本文化等方面。所以,熟悉此类文章的文体、结构和表达方式非常重要。

短篇文章(200字左右)的整体结构和通篇大意比较容易把握,对阅读速度有一定要求。另外,提问多涉及文章中某个词汇、句子的意思以及作者的观点等,所以从提问入手展开阅读更容易抓住重点,提高效率。

中篇文章(500字左右)的出题目的主要是测试考生能否正确理解文中的因果关系、理由,文章的概要以及作者的观点等。由于中篇文章一般下设三个提问,这些提问涉及的文章内容往往是由部分到总体,所以为了不浪费考试时间,考生应该步步紧扣提问进行阅读。

二、解题方法

阅读理解的一般做法是先读文章,再看问题,然后带着问题到文章中寻找答案。但是这样做需要反复阅读文章,造成时间上的浪费,因此常常有考生不能很好地把握考试节奏,开始阅读短篇文章时咬文嚼字,速度很慢,到了阅读长篇文章时又慌慌张张,担心考试时间马上要到了。尤其是最后因为题目没有完成,慌乱中导致机读卡填涂错误,岂不冤枉。所以,掌握正确的解题方法,在考前就做好相应的心理准备,可以帮助考生在考场上更加顺利地发挥实力,减少不必要的遗憾。

1. 解题策略

如前所述,解答内容理解题时,应采取【先看问题,后读文章】的策略。阅读文章之前,应首先阅读提问并仔细理解其意思,再根据问题类型选择相应的读解方法。中篇文章设问较多,对提问要采取逐个击破的策略。即“第一个提问——阅读文章的相关部分——找到第一个提问的答案——第二个提问——阅读文章的相关部分——找到第二个提问的答案——第三个提问——阅读文章其余部分,综合全篇内容——找到第三个提问的答案”。

考试指南中关于如何获取信息,提供了以下四种基本方法:

- (1) 快速阅读全文
- (2) 快速阅读部分文章

(3) 仔细阅读全文

(4) 仔细阅读部分文章

内容理解这一题型在解题过程中需要用到以上全部方法。如何掌握阅读速度的快慢,则要从具体题目入手。如考查“逻辑关系、理由、原因等”的提问,多用到第(4)种方法;而在评论文、解说文和随笔中,有关“作者的主张、意见等”的提问,就要根据问题的难易程度采取第(1)种或第(3)种方法。

2. 解题步骤

第一,先看提问,理解其意(不必阅读具体选项的内容)。判断问题类型——标记问题类型,标示出关键词,确定阅读及解答要点;

第二,带着问题阅读相关部分的文章并寻找答案。注意文中的逻辑关系和关键句子的完整性,不要随意断句和妄下定论,一切以作者的表述为主;

第三,在正确理解关键句子的基础上,逐一对照各选项,锁定正确答案。

三、真题解析

2010年开始实施的新日本语能力测试为我们了解日本语能力测试改革后出现的新变化和新趋势,特别是理解和把握新题型的特点和要求,探讨应对策略提供了直观的依据,具有不可替代的参考价值和指导意义。下面将通过2010年7月和12月进行的两次新日本语能力测试的部分真题为例,按照解题步骤,通过简明扼要的解析,力求使读者能够更加深入具体地领会和掌握内容理解题的解题要领和方法。

1. 短文文章

真题1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

人間の心理にはハロー(後光)効果といって、最初に受けた印象を強めていく傾向があります。例えばお会いした時に清潔な印象をうけると、その人の部屋が本当は駄かったとしても「部屋はいつもきれいに片づいているに違い

ない。人間関蒸もきっとさわやかでしょう」などと、こちらが勝手にその人のよいイメージを重ねていきます。

反対にだらしなない印象を受けると、部屋の中をピカピカにしているも「家の中も黴いだろう」と悪い印象を重ねてしまうようです。

(岩下宣子「実践 マナー塾」2009年4月18日付日本経済新聞による)

问 笔者はハロー効果をどのように説明しているか。

- 1 新しいイメージを次々に重ねることで、最初の印象は次第に変化していく。
- 2 初対面のときに受けた印象は、その後に持つイメージに影響を与えていく。
- 3 だれとでもよい関蒸を築いておけば、初対面の人にもよいイメージを与えられる。
- 4 最初に悪い印象を与えてしまっても、その後の付き合いでイメージは変えられる。

解题步骤：

第一步：先看问题，“笔者是如何说明光环效果的”。考生对“ハロー効果”一词并不熟悉，而这是这篇说明文的主要内容，也正是本题要考查的内容。所以这道题目看似考查文章中的一个名词，实则是考查考生对全篇文章的理解。

第二步：阅读文章，尤其注意文中是如何对“ハロー効果”进行说明的。通过第1句“人間の心理にはハロー(後光)効果とって、最初に受けた印象を強めていく傾向があります”(人的心理上有一种光环效果，即对最初印象进行强化的倾向)可知所谓光环效果是与第一印象有关的。

第三步：迅速扫读“例えば”之后的内容，进一步确认前面的判断。第1段和第2段分别从正反两个方面说明第一印象带给人的光环效果会影响人日后的判断。注意两个转折句式“…としても…”、“…にしているも…”。

第四步：最后逐一核对选项内容，锁定正确答案。

选项1：新しいイメージを次々に重ねることで、最初の印象は次第に変化していく。

随着新的印象不断叠加，最初的印象会渐渐发生变化。 (×)

选项 2: 初対面のときに受けた印象は、その後に持つイメージに影響を与えていく。

初次见面时的印象, 会对今后所持有的印象产生影响。 (○)

选项 3: だれとでもよい関熱を築いておけば、初対面の人にもよいイメージを与えられる。

只要与任何人都建立起良好的关系, 那么也能给初次见面的人良好印象。 (×)

选项 4: 最初に悪い印象を与えてしまっても、その後の付き合いでイメージは変えられる。

即使一开始给人以不好的印象, 也能通过之后的交往改变。 (×)

真題 2 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

2010年6月28日

販売店各位

西東薬品株式会社
販売部長 南 五郎

アンケート実施についてのお願い

拝啓

いつもお世話になっております。

昨年夏に販売を開始いたしました商品「エネルギー Z」は、おかげさまで順調に売り上げを伸ばしてまいりました。来月、本製品販売1周年を迎えるにあたり、製品の使用効果、値段などについてお客様のご感想やご希望をうかがいたくアンケートを実施することにいたしました。

つきましては、本製品をお買い上げのお客様へのアンケート用紙の配布およびご協力の呼びかけをお願いいたします。

販売店のみなさまにはご面倒をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

敬具

问 ご協力とあるが、だれが何に協力するのか。

- 1 販売店が、この商品の売り上げをさらに伸ばすことに協力する。
- 2 販売店が、お客様にアンケート用紙を渡すことに協力する。
- 3 この商品を買った人が、それを他の人にすすめることに協力する。
- 4 この商品を買った人が、アンケートに答えることに協力する。

解题步骤：

第一步：先看问题，要点有两个：“だれ”和“何”，这两点都围绕“合作”一词，即“谁”在“什么事情”上合作。

第二步：浏览全文，确定问题要点所在部分——正文第三段“本商品をお買い上げのお客様へのアンケート用紙の配布およびご協力の呼びかけをお願いします。”这句话的关键是理解“本商品をお買い上げのお客様”、“ご協力”和“お願いいたします”的关系。

第三步：仔细分析“お願いいたします”前面是两个并列的名词短语，“……的发放”以及“……的呼吁”，这两个名词短语共同作为“お願いいたします”的宾语。“お客様”后面的助词说明顾客不是发放调查问卷的主体，而是发放的对象。由于并列句式相同，且常常省略重复的内容，所以后句“呼びかけ”的主体也不是顾客，而顾客恰恰成为“呼びかけ”的对象，即是“ご協力”的主体。这句话的意思是“希望(各经销商)向购买本产品的顾客发放调查问卷以及呼吁他们(=顾客)进行(问卷调查的)合作。”

第四步：这道题的解题关键在于读懂上面所分析的句子，这需要考生在日常生活中多接触地道的日语表达，习惯这类带有省略的句式。如果将目光仅限于关键句子却迟迟不能理解其意义，或者对自己的理解不太有信心的情况下，还可以通过迅速浏览前后内容，进一步确认关键句子的意思，排除错误选项，锁定正确答案。

选项 1:販売店が、この商品の売り上げをさらに伸ばすことに協力する。

(×)

经销商在进一步扩大产品的销售上合作。主体和合作事宜均不正确。

选项 2:販売店が、お客様にアンケート用紙を渡すことに協力する。(×)

经销商在向顾客发放调查问卷上合作。主体错误

选项 3: この商品を買った人が、それを他の人にすすめることに協力する。

(×)

买这个产品的顾客,在向他人推荐方面合作。主体正确,但合作事宜原文中没有提到。

选项 4: この商品を買った人が、アンケートに答えることに協力する。

(○)

买这个产品的顾客,在回答调查问卷上合作。

出题倾向:

从上述两例真题所反映的情况来看,内容理解题(短篇文章)在问题设计上主要有以下特点:

(1) 以说明文和应用文为主。

从 2010 年 7 月和 12 月的 N2 读解短文部分的真题来看,每次各 5 篇文章,其中 4 篇是说明文,1 篇是应用文。

(2) 针对全文内容和作者观点而设定的问题。

如【真题 1】中对于“光环效果”的提问,题目看似文中的一个词语,但该词语即是全文的中心内容,所以该提问实际是对全文内容的提问。

(3) 针对文中某一内容而设定的问题。

如【真题 2】中对于“合作”的主体和具体内容的提问。

(4) 内容理解(短篇文章)的主要提问方式有如下几类:

①「○○をどのように説明しているか」(关于……文章中是怎么说明的)

②「○○とはどのようなものか」(……是指什么)

③「○○とあるが、それは何を指しているか」(……词或句子指的是什么)

④「○○についてどう述べているか」(关于……文章中是如何叙述的)

⑤「筆者が最もいいたいことは何か」(作者最想表达的意见是什么)

⑥「筆者の意見に一致しているものはどれか」(与作者意见相一致的选项是哪个)等。

其中前四种提问方式一般是针对文章中的部分内容所设定的问题,需要迅速找到文中的相应部分,并仔细阅读分析关键语句。后两种提问方式多是对文章的整体内容和作者的观点进行提问,解答这类题型需要注意总分结合,在把握解题关键句的同时不要随便断章取义,务必快速浏览全文,以进一步确认答案。

2. 中篇文章

真題 1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

①会話の技術は、運転技術とよく似ています。ポーッと運転をしていると、事故を起こしかねません。たとえば、数人で楽しく盛り上がっているときに、いきなり入ってきて、自分の話を始める人がいます。あれは、高速道路に加速しないで進入してくる車のようなもので、本人は気付かなくても、入った途端にクラッシュしている(注1)のです。

グループに加わりたいときは、まず黙って話を聞くことです。②うなずきながらエンジンを温め、他の車と速度を同じくして会話に加わると、流れにうまく乗ることができます。

そのうえで、自分の話ばかりしないように注意すること。人は誰でも、自分の話をしたがるのですから。会話は、ボールゲームのようなものです。サッカーでもバスケットボールでも、ひとりでボールを独占していたら、次からは□んでもらえなくなります。

みんなで話しているとき、自分がどれだけ話をしたのか、常に意識することも必要です。特に、大勢で話しているときは、発言しない人により多くの意識を配ってください。おとなしい人は無視されがちですが、同じ場にいることに敬意を払って、その人にも話を振らない(注2)と。

つくづく思いますけれど、会話ほど、個人のレベル差が大きいものはありません。充実した会話をしたいのであれば、それなりの準備や練習は必要なのです。私は練習することで得るものは大きいと思いますよ。その中に、人生を変える出会いや幸運が潜んでいる(注3)のではないのでしょうか。

(斎藤孝『「できる人」の極意!』による)

(注1) クラッシュする: 衝突事故を起こす

(注2) 話を振る: 話す機会を与える

(注3) 潜んでいる: 隠れている

問1 ①会話の技術は、運転技術とよく似ていますとあるが、この文章ではどんなところが似ていると述べているか。

- 1 運転で他の車に注意が払える人は会話でも他者に敬意が払えるところ
- 2 会話も車の運転も技術が高ければ仲間と楽しい時間を過ごせるところ
- 3 会話も車の運転のように他者とペースを合わせることが求められるところ
- 4 車の運転で事故を起こさない人は会話も同じように慎重に進められるところ

問2 ②うなずきながらエンジンを温めとあるが、ここではどういうことか。

- 1 人の話に軽く返事をしながら車のエンジンを温めること
- 2 自分の話を聞いてもらいながらグループの話も聞くこと
- 3 まずは人の話を聞きながら会話に加わる準備をすること
- 4 静かに自分の話をしながら次の話題に移るのを待つこと

問3 みんなで会話をしているときには、どのような注意が必要だと述べているか。

- 1 自分の発言量を意識しながら、おとなしい人にも話してもらうようにすること
- 2 発言が少ない人やおとなしい人の話をよく聞き、それに答えるようにすること
- 3 ふだん発言しない人も、みんなの話をよく聞いて会話に参加するようにすること
- 4 おとなしい人も、大勢で話すときは意識して他の人に話しかけるようにすること

解題步骤:

问题1: 该题的解题方法是仔细阅读部分文章。本题对原文的第1句话进

行提问,解题的线索自然出现在后文中。为了提高解题速度,考生首先需要确定这句话的关系范围,否则就要“通读”全篇了。通过迅速“扫读”,可以发现原文中把谈话技巧和驾车技巧进行对比的内容是第1段和第2段。但是要解答问题,还需要对各选项的关键词进行提炼:选项1是“注意”和“敬意”;选项2是“技术”;选项3是“合拍”;选项4是“慎重”。那么文章中认为二者有什么相似处呢?回到原文第1、2段仔细阅读,很快就能找到解题的线索“他的车と速度を同じくして会話に加わる”,最合适的答案是选项3。

问题2:这题的解题方法是快速阅读部分文章。本题是对原文里的一句话进行提问,由于原文中没有很明显的关系范围,所以不妨从选项入手。选项1侧重“轻声答复别人”;选项2侧重“请别人听自己说话的同时……”;选项3意为“先听着别人讲话,边准备加入对话”;选项4意为“边静静地讲自己的话边等待着进入下一个话题”。通过快速阅读原文第2、3段,可以得知作者强调的内容是听别人说话,所以答案是选项3。

问题3:这题的解题方法是快速阅读部分文章。从提问中的“みんなで会話をしているとき”可以知道解题线索在最后两段。快速阅读第4、5段内容后仍然从选项入手:选项1包含两层意思,即“注意自己的发言量”和“让老实人说话”;选项2也是两层意思“好好听话少的人和老实人的发言”,“答复他们”;选项3侧重点在“平时不发言的人”;选项4侧重点是“老实人也要在众人面前讲话”,通过刚才的阅读,可知正确答案是选项1。这一题的难点在于读懂4个选项,其中包含了一些中高级的语法内容,对考生的语言基本功有较高要求。

真题2 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

2000年から2001年にかけて、全国紙として有名な新聞が、基本の活字を少し大きなものに変えました。地方紙も同じだったと思います。高齢者人口の増加が原因でしょうが、新聞を読む人の総数の中で、老眼鏡(注1)を必要とする人の割合が増えたからです。

新聞だって「お客様は神様」でしょうから、その「神様」のニーズに沿って紙面を変えろということ、とうぜんのことです。その案内の記事では、これ